

ミラノを  
代表する  
コスプレイヤーたち

■ 彼女は「コスプレの趣味を通して恋人と付き合うようになりました」と語った。



世界コスプレ  
サミットの  
伊代表経験者

■ 他国のライバル(?) コスプレイヤーたちの分析にもつねに余念がない。



ハローキティ  
命のピンク系  
コスプレイヤー

■ アニメはご両親ともよく観るそうで、まさに日本のアニメで育っている世代だ。



日本のアニメやマンガを扱う『YAMATO SHOP』(<http://www.yamatovideo.com/>)のイベントスペースに、ミラノを代表するコスプレイヤーの女子たちに集まつてもらつた。ミラノでは、月に2~3回はコスplayイベントがあるらしく、彼女たちはそこで楽しんでいる。

日本で開催される「ミラノ国際コスplayコンペティション」には、世界中のコスplayアーティストが参加する。その中で、日本から出場するのは、『YAMATO SHOP』のオーナーである櫻井孝昌さんだ。彼女たちは、自分にとって大切な言葉を訊ねてくれたことに對して、感動しているのだろう。

「カワイイ」という言葉が世界語になつてゐることを、ひしひしと感じる瞬間もある。

「コスプレイヤーとカワイイの関係とは」  
'09年5月、舞台を南フランスからミラノへと移しての「カワイイ文化」レポート。今回の舞台はイタリアを代表するファッショニヤーに聞く「カワイイ」。海外の日本関連イベントを歩いてみると、じつにオシャレなコスプレイヤーたちに出会う。そんな彼女たちがどれだけ「カワイイ」を意識しているのか、興味津々である。

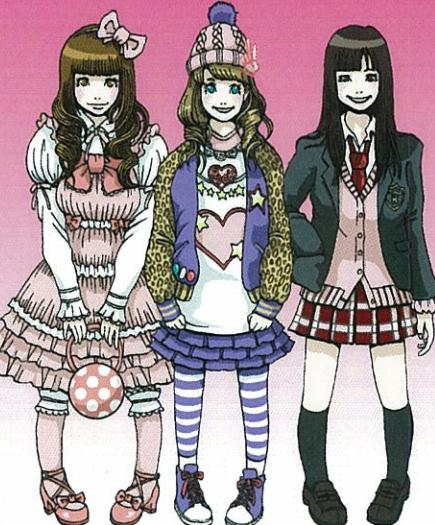
「カワイイ」がコスプレのきつかけでした。「マンガ買うのとコスプレにお金がかかって大変です(笑)」そんな彼女たちに「『カワイイって言葉を知ってる?』と訊ねてみると「もちろん!」と、じつに嬉しそうに答えてくれた。この質問を投げかけたときの表情、じつは世界共通だ。

「アニメやマンガだけじゃない! 世界から愛される日本ファッショントレード」  
隔週連載 第6回

アニメやマンガだけじゃない! 世界から愛される日本ファッショントレード

文 櫻井孝昌  
イラスト てりい'S Factory

# ユールック・シー・カワイイ!!



## Kawaii Column

### 「かわいい～♥」の入れ墨を発見

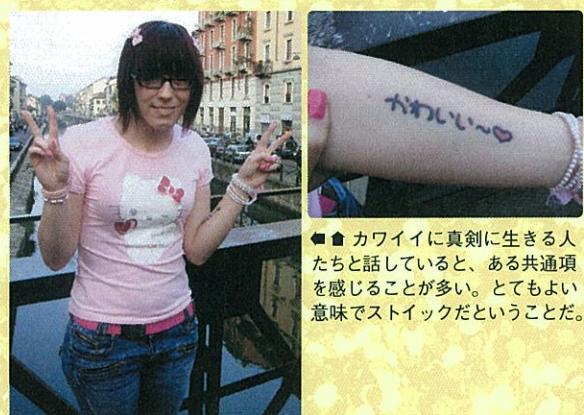
ミラノで若者が集まつてくるナヴィリオ運河に足を運んでみたら、視線にピンク色が入ってきた。『カワイイ文化』を追いかけ始めて以来、ピンク色について反応してしまう。

橋を渡ると、そこはキティグッズの専門ショップだった。欧洲でのハローキティ人気を知識としては知っていても、こうして目の当たりにするとやはりビックリするし、それが日本を代表するキャラクターだという事実には、感動を覚える。世界のキャラクタービジネス広しと言えども、特定のキャラクターだけで営業が成り立つことはそうそうないであろう。

そのショップで、腕に「かわいい～♥」の入れ墨を彫っている店員を見つけた。彼女に橋の上で写真を撮らせてもらひながら、なぜ「かわいい」なのかを聞いてみた。

「世界は争いに満ちているけれど、少女の目線から見ていくばく状況は違つてくると思う。『かわいい』は私の生き方のポリシーです」

彼女にとって「カワイイ」は、彼女の生き方の証なのである。それが日本語で刻まれていることがすごいと思った。



◆ カワイイに真剣に生きる人たちと話していると、ある共通項を感じることが多い。とてもよい意味でストイックだということだ。

### バッグの中もカワイイだらけ

ミラノのコスプレイヤーたちは、カバンの中もカワイイ関連グッズでいっぱいだ。さっそく見せてもらった。

するとケータイもデコされているし、キティはここでも必須アイテムだ。10個以上キティグッズを入れている女子もいた。ただそんな彼女たちでもケータイが日本製でないところに、現在の世界における携帯電話のシェアを感じる。

ミラノで実際に街を歩き、カワイイに生きる女子たちと出会い、彼女たちと話すなかで、「世界はこんなに日本が好きだ」と当の日本人がいちばん知らないのだなあという想いを新たにした。アニメ・マンガだけでない日本の強さだ。



◆ 今回の旅でとにかく感じたのが『キティ』の浸透ぶり。世界のカワイイを象徴するグッズだと言えるだろう。

### 『カワイイ』ポーズは、もはや世界共通！



◆ 写真に撮られるときの「キメ」ポーズは、もはや万国共通。コスプレとカワイイは、彼女たちの人生に欠かせないものになっている。



### アニメはファッションにも影響

► 「『エウレカセブン』のファンションが好き」などアニメのファンション論も語った。



そんなコスプレイヤーたちはもちろんコスプレも好きだけではなく日本のファンション、とくにカワイイ系が最高なのだそうだ。

日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。

「TOKYOに恋してる」  
ミラノではそう発言する女子もいた。東京にまだ行ったことがない女子が、行つたことがある女子に話を聞くときのうらやましそうな表情と言つたら……。東京にまだ行つたこともある女子も、東京が「聖地」であることに変わりはないのだ。

東京未経験の女子に行きたいた所を聞いてみた。原宿、新宿、コミケ……拳がつてくる観光地も世界共通。彼女たちはいつの

日か、ラフォーレ原宿や新宿マリオンドで買い物し、コミケに行くことを夢見ているわけだ。そして、日本をこんなふうに評してくれた女子がいた。

「日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。」

彼女たちは、日本という国自身を好きでいてくれるのだ。取材終了後には、普段着の彼女たちも撮影させてもらつた。「カワイイ」が彼女たちに大事なことが一目瞭然である。

どこからどう見てもイタリア美人の彼女たち。その価値基準が「カワイイ」になつてゐるといふことに、カワイイ文化のパワーを改めて感じる。

日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。

「日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。」

彼女たちは、日本という国自身を好きでいてくれるのだ。取材終了後には、普段着の彼女たちも撮影させてもらつた。「カワイイ」が彼女たちに大事なことが一目瞭然である。

どこからどう見てもイタリア美人の彼女たち。その価値基準が「カワイイ」になつてゐるといふことに、カワイイ文化のパワーを改めて感じる。

日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。

彼女たちは、日本という国自身を好きでいてくれるのだ。取材終了後には、普段着の彼女たちも撮影させてもらつた。「カワイイ」が彼女たちに大事なことが一目瞭然である。

どこからどう見てもイタリア美人の彼女たち。その価値基準が「カワイイ」になつてゐるといふことに、カワイイ文化のパワーを改めて感じる。

日本は伝統と現代性をミックルに混ざっているところがすごい。日本の文化のすべてが好きです。

彼女たちは、日本という国自身を好きでいてくれるのだ。取材終了後には、普段着の彼女たちも撮影させてもらつた。「カワイイ」が彼女たちに大事なことが一目瞭然である。

どこからどう見てもイタリア美人の彼女たち。その価値基準が「カワイイ」になつてゐるといふことに、カワイイ文化のパワーを改めて感じる。